

各 位

上場会社名	株式会社ホットマン
代表者	代表取締役 伊藤 信幸
(コード番号)	3190)
問合せ先責任者	専務取締役管理本部長 柳田 聡
(TEL)	022-243-5091)

業績予想の修正並びに特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 5 月 9 日に公表した業績予想を下記の通り修正致しましたのでお知らせ致します。あわせて、特別損失を計上することとなりましたのでお知らせ致します。

記

● 業績予想の修正について

平成 27 年 3 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,190	△109	△88	△47	△6.56
今回修正予想(B)	8,820	△520	△500	△410	△56.35
増減額(B-A)	△370	△410	△411	△362	
増減率(%)	△4.0	-	-	-	

平成 27 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,811	1,000	1,040	586	80.63
今回修正予想(B)	22,170	330	360	130	17.87
増減額(B-A)	△641	△670	△680	△456	
増減率(%)	△2.8	△67.0	△65.4	△77.8	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	22,737	930	964	489	93.14

修正の理由

第2四半期累計期間の業績予想につきましては、3月末に集中した消費税率引き上げに伴う駆け込み需要による売上高の反動減が、当初想定していた以上に長期化し、その影響額が大きくなったことから、予想との差異が発生しております。

費用関係につきましては、人件費、電気料金の値上げによる費用の増加及び中期的な安定顧客の確保を目的に店舗改装等の積極的な営業活動を行ったことにより、当初予想より増加しております。

また、一部の店舗において収益性の低下がみられたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、特別損失(減損損失)96 百万円を計上致します。これらの要因により、当初予想を下回る見込みであります。

通期の業績予想につきましては、当初の想定通り、増税に伴う新車登録台数の増加により、スタドレタイヤを中心とした冬季用品の需要が見込まれる一方、カーナビゲーションや車両販売等においては、増税による反動が継続するものと思われる、下半期全体的には、当初予想より厳しい状況になるものと思われ。

第2四半期累計期間同様、店舗改装、販売促進活動等の追加計画を行うと共に、接客力の向上や車検を中心としたサービス部門等への注力をはかって参りますが、第2四半期累計期間の差異並びに費用増加により、当初予想を下回る見込みであります。

なお、配当予想(年間配当1株当たり 10 円)に関する修正はありません。

(注)上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上